

横三労連新聞 第95号



2014年8月25日発行

docomo au/ソフトバンク

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



単組紹介第1回

三浦市職労

私たち「三浦市職員労働組合」は三浦市、三浦市立病院、三浦市社会福祉協議会の職員や看護師・技師等で構成している組合で、市制が施行された1955年の夏に結成し、来年で結成60年を迎えます。組合員は現在約350名で、加入率は全体でここ数十年約90%以上の水準を維持しています。

「組合としてできることはなんでもやろう」をスローガンに、いつも元気でイキイキとした職場、働きがいのある職場にしていきたいと思いい日々と取り組んでいます。

執行部の平均年齢が40歳代と若いこともあり、経験豊富な横三労連の先輩方から色々教えていただき感謝しています(決して、先輩方が高齢者と言っている訳ではありませんので(汗))。

これからも、横三労連のみなさんと連帯し、労働者の賃金・労働条件の向上、労働者の権利や平和を守るため、と取り組んでいきますので、よろしくお願ひします。

三浦海岸の花火見物会に60名！

8/7(日)、恒例となった三浦海岸の花火見物会(県職労と鏡齋には、60名が参加し、大きく盛り上がりました。見事な仕掛け花火などを堪能しながらビール・日本酒を飲んだあと、二次会で訪れた紀川では、三浦市在住の労働学校OBに出会う場面もありました。

もう一つの夏の恒例行事のクーリングは、史上最高の120名もの予約がありましたが、台風接近のた

め中止となってしまいました。

これも恒例の、観音崎のつどいは、今年は「ビキニ被爆60周年のつどい」として7/21、産業交流プラザに岩佐恵美さん(元国会議員)を招き、60名が参加しました。岩佐さんのお父さんの廣田重道さんは、第五福竜丸展示館の初代館長で、岩佐さんは終戦直後の横須賀の状況を交え、廣田さんの素顔を語ってくださいました。



8. 17大和集会 “オスプレイは来るな” 炎天下、600名が参加！

市従の宣伝カーの上で、労連の山下さんの司会から始まり、共産党の塩川議員の挨拶がありました。住民一同の代表の方も発言していました。三浦市職労の旗もありました。基地の前3キロを行進し、汗だくで辿り着いたところは、大好きな一杯飲み屋さんでした！ 藤枝千鶴子